

2019年5月13日

各 位

東京都新宿区西新宿八丁目17番1号
株式会社 アドウェイズ
代表取締役 岡村 陽久
(コード番号: 2489 東証マザーズ)
問い合わせ先:
上席執行役員 管理担当 田中 庸一
電話番号 03(5331)6308

2019年3月期業績予想値と実績値の差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2018年11月2日に公表した2019年3月期(2018年4月1日~2019年3月31日)の業績予想値と本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。なお、剰余金の配当におきましては、2019年6月24日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 2019年3月期業績予想値と実績値の差異(2018年4月1日~2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	43,000	750	800	350	9円03銭
実績値 (B)	41,857	722	903	738	19円06銭
増減額 (B-A)	△1,142	△27	103	388	
増減率 (%)	△2.7	△3.7	12.9	111.1	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	41,501	299	575	9	0円26銭

(差異の理由)

当連結会計年度(2019年3月期)のスマートフォン広告及びインターネット広告事業はインターネット及びスマートフォン関連市場の安定的な成長を背景に順調に推移しておりましたが、大手ゲームクライアントにおけるスマートフォンアプリのリリースの遅れ、EC案件の予算縮小等により、売上高は前回発表予想(2018年11月2日公表)に対し2.7%減の41,857百万円、営業利益におきましては、売上高減少の影響により3.7%減の722百万円となりました。経常利益におきましては中国の子会社において債権債務の精査に伴う貸倒引当金の見積りを行った結果、貸倒引当金戻入額116百万円を計上したことなどにより12.9%増の903百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益におきましては経常利益の増加に加え、投資有価証券評価損の計上が想定より減少したほか、投資有価証券売却に伴う特別利益の計上並びにインドの子会社の売却に伴う法人税等調整額の減少により法人税等が圧縮された結果、111.1%増の738百万円となりました。

3. 剰余金の配当について

	決定額	直近の配当予想 (2019年2月5日)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	同左	2018年3月31日
1株当たり配当金	3円44銭	2円40銭	2円35銭
配当金総額	133百万円	—	91百万円
効力発生日	2019年6月25日	—	2018年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

当社グループは、中長期的な企業価値の向上に努め、株主に対する利益還元を行うことを経営の重要課題の一つとして認識しております。その基本方針として、財務体質の強化及び将来の事業展開に備えるための内部留保の充実を中心に据えながら、その業績並びに業績の見通しに応じた適切かつ安定した利益還元を実施してまいります。2019年3月期から2021期3月期までの3ヶ年につきましては、下記の通り当社事業年度(第1期を除く)を基準とした配当性向もしくは1株当たり配当金2円40銭を基準に毎期10銭を増配した1株当たり配当金のどちらか高い方を目途といたしております。

本方針に従いまして第19期(2019年3月期)の配当金におきましては、前回発表予想(2019年3月期第3四半期決算短信 2019年2月5日公表)において1株当たり2円40銭としておりましたが、上記のお知らせの通り親会社株主に帰属する当期純利益の実績値が業績予想を上回ったため、配当性向18%である1株当たり3円44銭といたします。

<3ヶ年(2019年3月期～2021期3月期)の配当方針>

決算期	第19期 (2019年3月期)	第20期 (2020年3月期)	第21期 (2021年3月期)
配当方針	配当性向18% もしくは 1株当たり2円40銭 の高い方	配当性向19% もしくは 1株当たり2円50銭 の高い方	配当性向20% もしくは 1株当たり2円60銭 の高い方

※大きな業績の変動や大規模なM&A等の経営環境等の変化によって、配当方針を変更する可能性があることをご留意ください。

(参考) 年間配当の内訳

1株当たり配当金(円)			
基準日	第2四半期末	期末	合計
配当予想		3円44銭	3円44銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2018年3月期)	0円00銭	2円35銭	2円35銭

(注) 配当金の内訳

当期：普通配当 3円44銭

前期：普通配当 2円35銭

以上